

都区部における外国人人口の増加

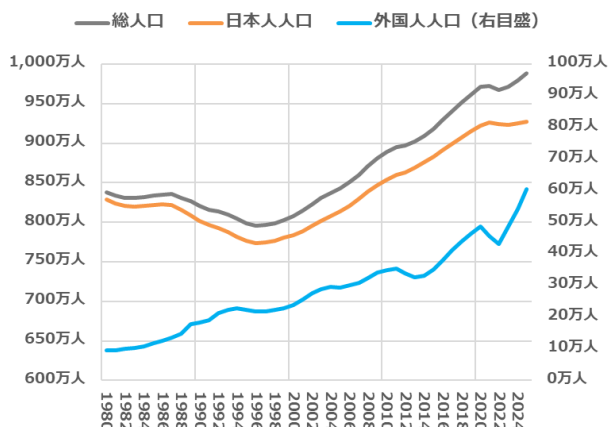
大和不動産鑑定株式会社
主席研究員 竹内 一雅

- ・東京都都区部では2022年から人口が増加しており、その8割以上が外国人による人口増だった。
- ・2023～24年の2年間の都区部の人口増加数は16万人で、このうち中国出身者が4.6万人と日本人の増加数（4.1万人）を上回った。
- ・2023～24年に、23区のすべての区で外国人人口は増加。区別に外国人人口が最も多いのは新宿区で、次いで江戸川区である。新宿区、江戸川区と、（日本人を含めた）総人口に占める外国人比率が新宿区に次いで高い豊島区の3区では、2023～24年に日本人人口が減少している。
- ・外国人は若年層（20～30代）の人口が極端に多く、日本人の人口構成と大きく異なっている。2025年初時点で、都区部の外国人人口比率は6%だが、20～24歳の外国人比率は都区部で15%に達し、特に豊島区と新宿区の2区では20歳代前半の人口の4割弱が外国人となっている。
- ・国籍・地域別には、中国出身者の人口が23区すべてで最多となっているが、人口の増加数をみると、例えばインド出身者が江戸川区で急増するなど、区別に出身地別の差（集中）がみられる。

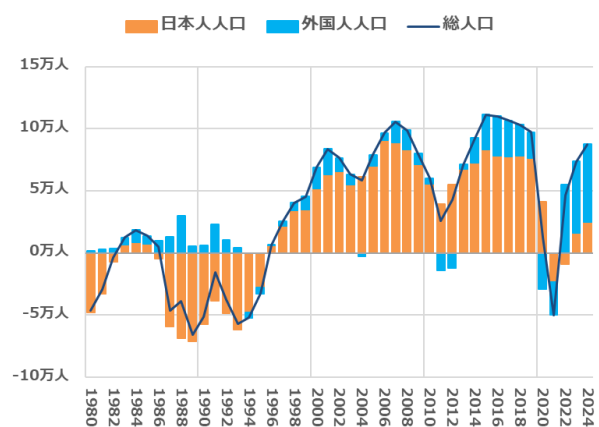
1. 東京都都区部の人口推移

- 東京都都区部では、コロナ禍の影響で2021年に人口が減少したが、2022年から3年連続で人口の増加が続いている（図表1）。2022～24年の3年間に、都区部の総人口は20.7万人増加しているが、このうち日本人は3.2万人増（増加人口の16%）、外国人は17.5万人増（同84%）と、この間の人口増加分の8割超を外国人が占めている（図表2）。
- 外国人の人口増が日本人の人口増を上回るものの、2025年1月1日時点での外国人人口は60.5万人と、都区部総人口の6%である（都区部総人口988万人、日本人927万人（構成比94%））。

図表1： 都区部の人口推移(日本人・外国人)



図表2： 都区部の人口増減数(日本人・外国人)

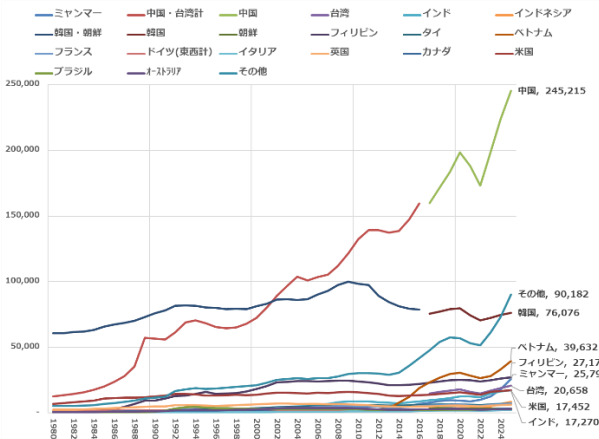


(出所) 東京都「人口の動き」「東京都の外国人人口」、(注) 図表1は各年1月1日時点。日本人人口は総人口と外国人人口の差分から求めた。
(注) 総人口は「人口の動き」に示された推計人口。都区部の場合、住民基本台帳に基づく人口だと実際の居住者数を過少評価する可能性が高いため。なお、2025年1月1日時点の都区部総人口は推計人口(「人口の動き」)が9,878,821人、住民基本台帳に基づく人口は9,730,552人。

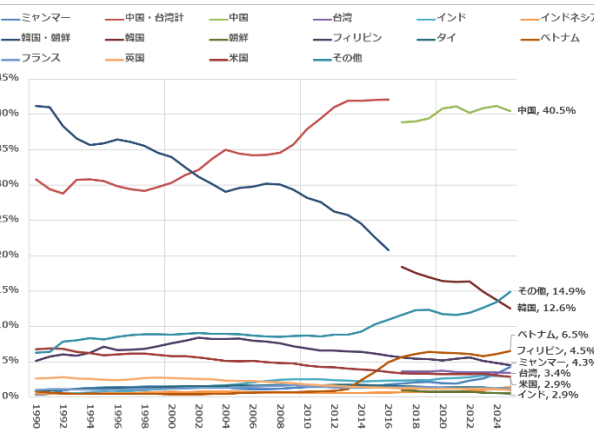
2. 外国人の国籍・地域別人口

- 2025 年初時点で、もっとも多く都区部に居住している外国人が中国出身者(24.5 万人、外国人の 40%)で、次いで韓国(7.6 万人、同 13%)、ネパール(4.1 万人、同 7%)、ベトナム(3.9 万人)、フィリピン(2.7 万人)、ミャンマー(2.5 万人)、台湾(2.0 万人)、米国(1.7 万人)と続く(図表 3、4)。
- 増加数も中国出身者が突出して多いが、中国に次ぐのがネパール、ミャンマーである(図表 5)。2023 年初からの 2 年間に、ネパール出身者の人口は 1.7 倍、ミャンマーは倍増している。
- 2023～24 年の 2 年間¹に、日本人を含めた都区部総人口(住民基本台帳ベース)は 16 万人の増加だった。このうち日本人が 4.1 万人増(増加数の 26%)、中国は 4.6 万人の増加(同 29%)と、中国出身者の人口増加が日本人の人口増加数を上回った(図表 5、6)。
- なお、2023～24 年の人口増加率は、日本人が 0.5%増、中国 23%増、韓国 5%増、ベトナム 41%増、フィリピン 9%増、ミャンマー 103%増と、国籍・地域別の差異が大きい。

図表3: 国籍・地域別外国人人口(都区部)

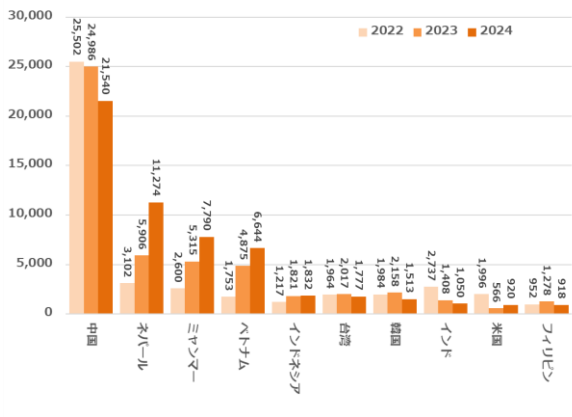


図表4: 国籍・地域別外国人人口構成比(都区部)



(出所)東京都「東京都の外国人人口(各年 1 月 1 日現在)」、(注)「中国・台湾計」の集計は 2016 年まで。2017 年からは中国と台湾に区分。ネパールはその他に含まれる。(図表 4 注)都区部の外国人人口総数を 100%とした構成比

図表5: 主要国籍・地域別外国人人口の年間増加数(都区部)



図表6: 日本人・外国人国籍・地域別人口増加数(都区部)

	人口		増加数		構成比		
	2023.1.1	2025.1.1	2023-25	2023-25	日本人・外国人	国籍別	増加数(23-25)
総人口	9,569,211	9,730,552	161,341	1.7%	100.0%	-	100%
日本人	9,083,767	9,125,046	41,279	0.5%	93.8%	-	26%
外国人	485,444	605,506	120,062	25%	6.2%	100%	74%
中国	198,689	245,215	46,526	23%	-	40%	29%
韓国	72,405	76,076	3,671	5%	-	13%	2%
ネパール	23,882	41,062	17,180	72%	-	7%	11%
ベトナム	28,113	39,632	11,519	41%	-	7%	7%
フィリピン	24,977	27,173	2,196	9%	-	4%	1%
ミャンマー	12,690	25,795	13,105	103%	-	4%	8%
台湾	16,864	20,658	3,794	22%	-	3%	2%
米国	15,966	17,452	1,486	9%	-	3%	1%

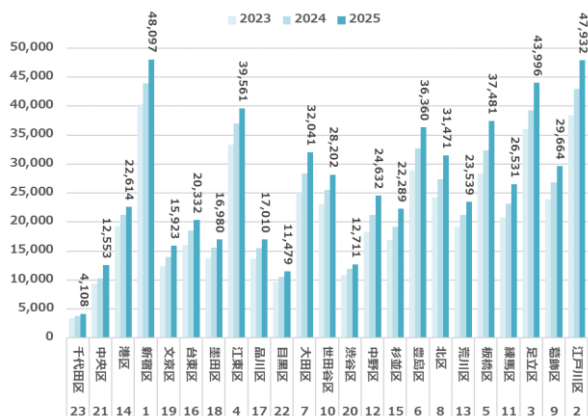
(出所)東京都「東京都の外国人人口(各年 1 月 1 日現在)」「住民基本台帳による世帯と人口」

¹ 前節では 2022 年からの 3 年間の人口増加をみたが、コロナ禍の影響で 2022 年はそれ以前の 2 年間に続き日本人人口は減少。コロナ禍の影響を排除した日本人人口と外国人人口の状況を把握するため、以下では 2023 年初からの 2 年間を中心に人口の推移・変化みていく。また、以降では、住民基本台帳による人口に示された日本人人口、総人口を対象とする。

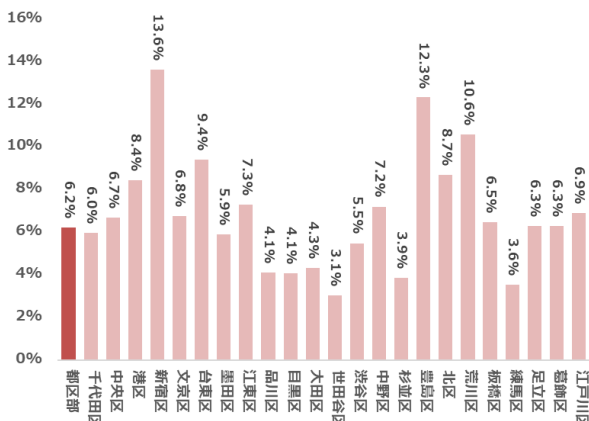
3. 区別にみた外国人人口

- 区別にみると、外国人居住者が最も多いのが新宿区（4.80 万人）で、次いで江戸川区（4.79 万人）、足立区（4.3 万人）、江東区（3.9 万人）、板橋区（3.7 万人）、豊島区（3.6 万人）と続く（図表 7）。
- 日本人を含めた各区の総人口に占める外国人人口の比率は、都区部全体では 6.2%だが、新宿区で 13.6%、豊島区で 12.3%と、都区部平均の倍の数値となっている（図表 8）

図表 7： 区別外国人人口



図表 8： 区別の外国人人口比率(2025.1.1)

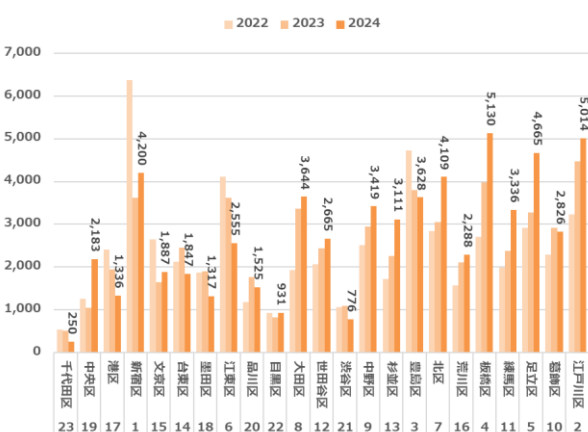


(出所)東京都「東京都の外国人人口(各年 1 月 1 日現在)」、(注)区名の下の数値は 2025 年初時点での外国人の人口規模ランキング

(出所)東京都「住民基本台帳による世帯と人口（日本人及び外国人）」

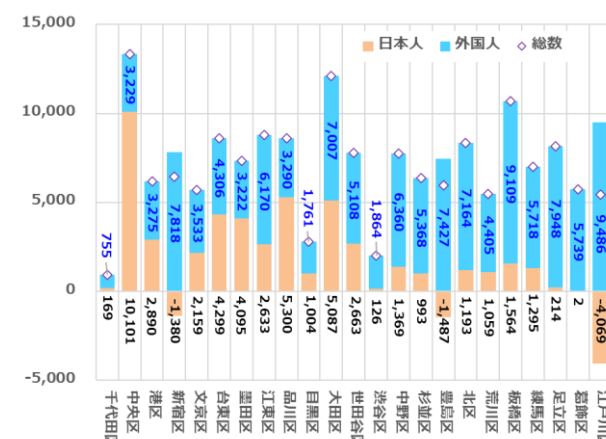
- 区別に、最近の外国人の人口増加数が多いのが、江戸川区、板橋区、足立区、新宿区、豊島区、北区、大田区などである（図表 9）。
- このうち、板橋区や江戸川区、足立区、北区、大田区などでは、毎年、外国人の人口増加数が拡大しているが、千代田区、港区、江東区、渋谷区では増加数が縮小している。
- 2023 年～2024 年の 2 年間ににおける日本人・外国人別の人口増減をみたのが図表 10 である。江戸川区や豊島区、新宿区では、外国人人口が大きく増加する一方で、日本人人口の減少がみられる²。

図表 9： 区別外国人人口増加数



(出所)東京都「東京都の外国人人口(各年 1 月 1 日現在)」、(注)区名の下の数値は、2023 年～24 年の 2 年間ににおける各区の人口増加数のランキング

図表 10： 区別日本人・外国人別増減数
(2023.1.1～2025.1.1)



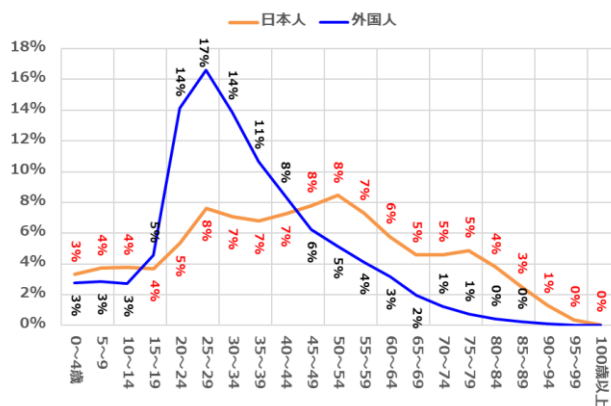
(出所)東京都「住民基本台帳による世帯と人口（日本人及び外国人）」(注)2023 年～24 年の人口増加数

² 2024 年の一年間では、千代田区においても 170 人減と、わずかながら日本人が減少している。

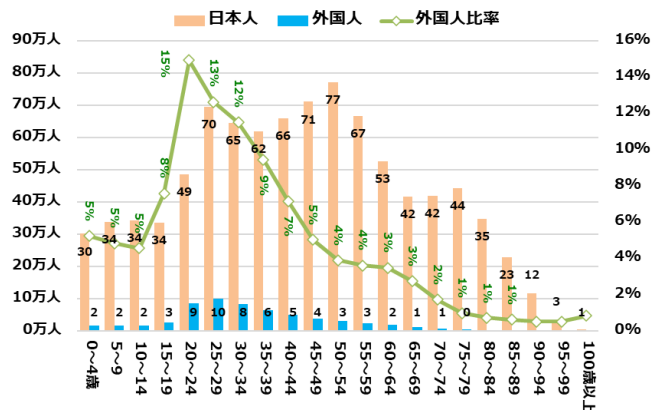
4. 年齢別にみた日本人・外国人人口

- 日本人と外国人は年齢別の人口構成が大きく異なる（図表 11）。都区部の日本人では 50～54 歳の人口が最も多いが、外国人では 25～29 歳が外国人総数の 17%を占めるなど、若年層に人口が偏っている。20～30 歳代のそれぞれの人口総数に対する構成比は、外国人で 55%、日本人で 27%である。
- 年齢別に、人口総数（日本人を含む）に占める外国人人口比率をみると、2025 年初時点で、都区部の 20～24 歳人口のうち外国人は 15%を占めた（図表 12）。なお、2023 年初時点での、20～24 歳の外国人人口比率は 11%であり、外国人人口の増加に伴い急上昇している。

図表 11: 日本人・外国人別 年齢別人口構成比
(都区部、2025 年 1 月 1 日)



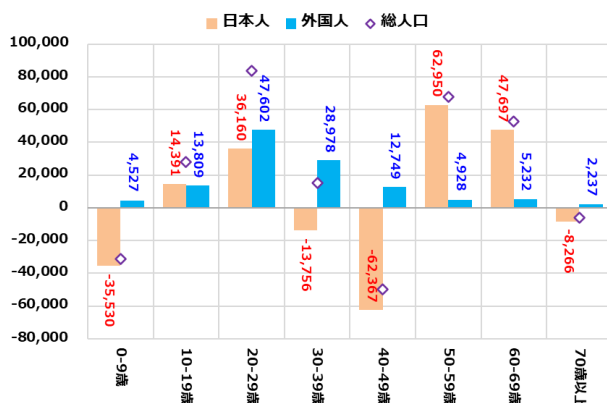
図表 12: 年齢別の日本人・外国人別人口
(都区部、2025 年 1 月 1 日)



(出所)東京都「住民基本台帳による東京都の世帯と人口(町丁別・年齢別)」、(図表 11 注)日本人・外国人それぞれの人口総数に占める各年齢の人口構成比:日本人、外国人のそれぞれの構成比の合計は 100%、(図表 12 注)外国人比率=各年齢の外国人人口/各年齢の人口総数(日本人を含む)、

- 2023 年～25 年の 2 年間の人口増加数を年齢別にみると、外国人では 20～29 歳で 4.7 万人増（日本人は 3.6 万人増）、30～39 歳は 2.8 万人増（同 1.3 万人減）、40～49 歳は 1.2 万人増（同 6.2 万人減：団塊ジュニアの年齢上昇等による）であり、0～9 歳でも 4 千人増（同 3.5 万人減）と日本人の増減を上回っている（図表 13）。

図表 13: 年齢別の日本人・外国人別 人口増減数
(都区部、2023.1～2025.1)

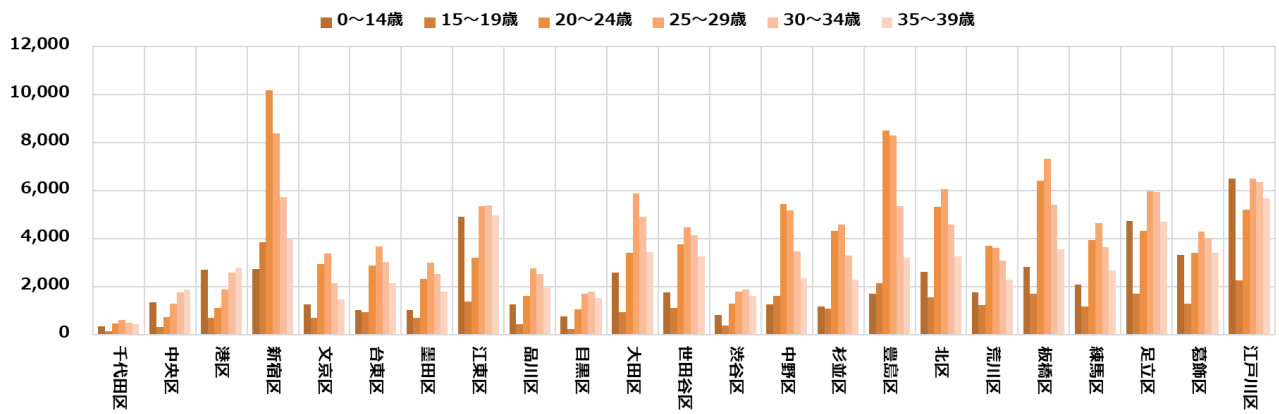


(出所)東京都「住民基本台帳による東京都の世帯と人口(町丁別・年齢別)」
(注)2023 年～24 の 2 年間で人口増減数。団塊ジュニア世代は 50～54 歳であり、40～49 歳日本人人口の変化には、当該世代の区分変更の影響があると思われる。

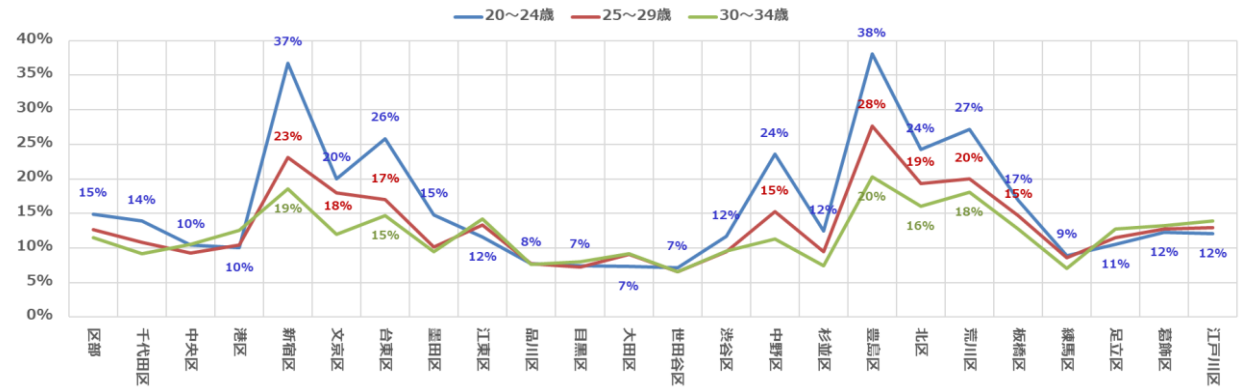
5. 区別にみた若年層の年齢別・外国人人口比率

- 外国人の若年層人口の集積を、区別にみたのが図表 14～16 である。
- 外国人人口は 25～29 歳の人口が最多という区が多いが、新宿区や豊島区は 20～24 歳人口が最多で、中央区や港区は 35～39 歳の人口が最も多い。なお、0～19 歳人口は、江戸川区や江東区、足立区などで多く、各区の外国人人口総数に占める構成比は上記の 3 区に加え港区、葛飾区、中央区でも高い。
- 年齢別の人口総数（日本人を含む）に占める外国人人口比率は、20-24 歳で豊島区が 38%、新宿区が 37%と 4 割弱に達している。なお豊島区の男性では当該年齢の外国人比率は 41%と 4 割を超えた。

図表 14: 若年層の年齢別 外国人人口(各区、2025 年 1 月 1 日)



図表 15: 若年層の年齢別 外国人人口比率(各区、2025 年 1 月 1 日)



図表 16: 主要年齢別 外国人人口、外国人人口／人口総数比率(各区、2025 年 1 月 1 日)

区分	年齢	区部	千代田区	中央区	港区	新宿区	文京区	台東区	墨田区	江東区	品川区	目黒区	大田区	世田谷区	渋谷区	中野区	杉並区	豊島区	北区	荒川区	板橋区	練馬区	足立区	葛飾区	江戸川区
外国人人口	総数	605,506	4,108	12,553	22,614	48,097	15,923	20,332	16,980	39,561	17,010	11,479	32,041	28,202	12,711	24,632	22,289	36,360	31,471	23,539	37,481	26,531	43,996	29,664	47,932
	0～14歳	50,476	343	1,336	2,711	2,742	1,251	1,026	1,026	4,916	1,248	764	2,592	1,746	819	1,261	1,184	1,690	2,626	1,766	2,814	2,078	4,729	3,312	6,496
	15～19	27,631	156	334	693	3,840	699	927	689	1,389	445	243	947	1,119	392	1,615	1,084	2,154	1,551	1,246	1,715	1,162	1,689	1,288	2,254
	20～24	85,432	477	721	1,122	10,174	2,937	2,873	2,314	3,193	1,627	1,056	3,392	3,765	1,279	5,428	4,315	8,495	5,326	3,688	6,400	3,929	4,308	3,414	5,199
	25～29	100,539	609	1,282	1,887	8,385	3,380	3,681	2,986	5,355	2,748	1,702	5,878	4,467	1,790	5,164	4,583	8,290	6,040	3,623	7,320	4,628	5,977	4,286	6,478
	30～34	83,963	504	1,751	2,572	5,732	2,134	3,018	2,514	5,367	2,539	1,783	4,910	4,144	1,875	3,475	3,289	5,352	4,579	3,070	5,406	3,655	5,923	4,031	6,340
	35～39	64,641	426	1,868	2,799	4,007	1,459	2,129	1,783	4,950	1,999	1,511	3,431	3,266	1,617	2,347	2,283	3,213	3,263	2,278	3,563	2,665	4,712	3,409	5,663
外国人比率	総数	6%	6%	7%	8%	14%	7%	9%	6%	7%	4%	4%	4%	3%	5%	7%	4%	12%	9%	11%	6%	4%	6%	6%	7%
	0～14歳	5%	4%	5%	8%	9%	4%	6%	4%	8%	3%	3%	3%	2%	4%	4%	2%	7%	7%	8%	5%	2%	7%	7%	8%
	15～19	8%	6%	6%	8%	30%	8%	15%	8%	7%	3%	3%	4%	3%	6%	15%	5%	21%	13%	14%	8%	4%	6%	7%	7%
	20～24	15%	14%	10%	10%	37%	20%	26%	15%	12%	8%	7%	7%	7%	12%	24%	12%	38%	24%	27%	17%	9%	11%	12%	12%
	25～29	13%	11%	9%	10%	23%	18%	17%	10%	13%	8%	7%	9%	7%	9%	15%	9%	28%	19%	20%	15%	9%	12%	13%	13%
	30～34	12%	9%	11%	13%	19%	12%	15%	10%	14%	8%	8%	9%	7%	10%	11%	7%	20%	16%	18%	13%	7%	13%	13%	14%
	35～39	9%	8%	11%	13%	15%	8%	13%	8%	13%	6%	7%	7%	5%	9%	9%	6%	14%	12%	15%	9%	5%	11%	12%	13%

(出所) 東京都「住民基本台帳による東京都の世帯と人口(町丁別・年齢別)」、(注) 下表は年齢別にみた人口総数に占める外国人人口の比率

6. 区別にみた国籍・地域別の外国人人口

(1) 国籍・地域別外国人人口規模

- 区別に、外国人の国籍・地域別人口をみたのが図表 17 である。
- 現在、すべての区で中国出身者数が外国人人口で最も多く、多くの区で韓国が第 2 位となっている。
- 特徴的な集積として、都区部の人口規模で第 9 位のインドが江戸川区では第 2 位となっていることなどがあげられる。なお、江戸川区には都区部に居住するインド出身者の 43% が居住している。同様にミャンマー出身者は豊島区と北区に、ネパールは大田区、中野区、杉並区、板橋区などに相対的に多く居住している。

図表 17: 区別 主要国籍・地域別 外国人人口(各区、2025 年 1 月 1 日)

	外国人人口総数	中国	韓国	ベトナム	ネパール	フィリピン	ミャンマー	台湾	米国	インド	インドネシア
東京都	721,223	280,819	89,637	52,971	48,649	36,943	28,801	23,676	21,349	18,678	12,588
都区部	605,506	245,215	76,076	39,632	41,062	27,173	25,795	20,658	17,452	17,270	8,576
千代田区	4,108	2,247	486	113	49	61	22	293	196	72	32
中央区	12,553	6,647	1,848	280	100	195	128	605	522	312	72
港区	22,614	7,132	3,215	227	136	1,002	126	1,027	2,698	480	150
新宿区	48,097	18,623	9,089	2,717	4,384	707	2,919	1,949	1,212	302	262
文京区	15,923	8,666	1,657	602	472	212	736	692	487	117	120
台東区	20,332	9,882	2,824	1,135	815	838	395	769	365	799	176
墨田区	16,980	8,543	1,973	851	502	1,327	297	605	296	175	208
江東区	39,561	19,953	4,499	1,373	1,061	1,704	955	920	558	4,076	363
品川区	17,010	6,033	2,610	860	1,096	833	550	885	683	409	324
目黒区	11,479	2,926	1,640	316	279	529	118	638	1,139	177	376
大田区	32,041	9,986	3,537	2,960	4,087	3,015	1,098	1,211	744	473	789
世田谷区	28,202	8,380	4,315	1,480	801	1,073	482	1,272	2,363	595	594
渋谷区	12,711	3,561	1,905	275	198	297	123	695	1,404	184	156
中野区	24,632	8,832	2,821	2,163	3,184	583	1,221	1,013	618	133	232
杉並区	22,289	7,223	2,786	1,943	3,145	593	643	1,023	916	141	338
豊島区	36,360	16,360	2,428	2,874	3,589	526	4,587	1,306	558	175	248
北区	31,471	14,205	2,467	2,487	2,751	871	2,815	756	365	188	249
荒川区	23,539	9,064	4,389	1,947	2,669	598	1,630	559	222	121	255
板橋区	37,481	17,224	3,516	2,735	3,577	1,675	1,919	1,179	443	187	622
練馬区	26,531	10,386	4,342	1,734	1,613	1,294	1,091	911	652	169	540
足立区	43,996	18,421	6,796	4,042	1,579	3,990	1,563	864	388	288	881
葛飾区	29,664	13,581	3,011	2,394	1,786	1,890	1,052	584	215	213	572
江戸川区	47,932	17,340	3,922	4,124	3,189	3,360	1,325	902	408	7,484	1,017

図表 17 続き: 区別 主要国籍・地域別人口ランキング(各区、2025 年 1 月 1 日)

	外国人人口	中国	韓国	ベトナム	ネパール	フィリピン	ミャンマー	台湾	米国	インド	インドネシア
都区部人口	605,506	280,819	89,637	52,971	48,649	36,943	28,801	23,676	21,349	18,678	12,588
都区部	-	1	2	4	3	5	6	7	8	9	10
千代田区	4,108	1	2	5	8	7	10	3	4	6	9
中央区	12553	1	2	6	9	7	8	3	4	5	10
港区	22614	1	2	7	9	5	10	4	3	6	8
新宿区	48097	1	2	5	3	8	4	6	7	9	10
文京区	15923	1	2	5	7	8	3	4	6	10	9
台東区	20332	1	2	3	5	4	8	7	9	6	10
墨田区	16980	1	2	4	6	3	7	5	8	10	9
江東区	39561	1	2	5	6	4	7	8	9	3	10
品川区	17010	1	2	5	3	6	8	4	7	9	10
目黒区	11479	1	2	7	8	5	10	4	3	9	6
大田区	32041	1	3	5	2	4	7	6	9	10	8
世田谷区	28202	1	2	4	7	6	10	5	3	8	9
渋谷区	12711	1	2	6	7	5	10	4	3	8	9
中野区	24632	1	3	4	2	8	5	6	7	10	9
杉並区	22289	1	3	4	2	8	7	5	6	10	9
豊島区	36360	1	5	4	3	8	2	6	7	10	9
北区	31471	1	5	4	3	6	2	7	8	10	9
荒川区	23539	1	2	4	3	6	5	7	9	10	8
板橋区	37481	1	3	4	2	6	5	7	9	10	8
練馬区	26531	1	2	3	4	5	6	7	8	10	9
足立区	43996	1	2	3	5	4	6	8	9	10	7
葛飾区	29664	1	2	3	5	4	6	7	9	10	8
江戸川区	47932	1	4	3	6	5	7	9	10	2	8

(出所)東京都「区市町村別国籍・地域別外国人人口(上位 10 か国・地域)(令和 7 年 1 月 1 日現在)」

(下表注)区別にみた、国籍・地域別人口の順位

(2) 国籍・地域別外国人人口増加数

- 2023 年～24 年の 2 年間の外国人人口増加数も、多くの区で中国人の増加が多い（図表 18）。
- 都区部全体では 2 年間の人口増加数が第 9 位の米国が目黒区と渋谷区で増加数第 1 位となっており、ミャンマーは豊島区と北区で増加数第 1 位、フィリピンは足立区で増加数第 1 位、インドは江戸川区で増加数第 1 位³など、出身の地域・国籍別に人口増加が偏る傾向もあるようだ。

図表 18： 区別 主要国籍・地域別人口増加数(各区、2023.1.1-2025.1.1)

	日本人人口増加数	外国人人口増加数	中国	韓国	ベトナム	ネパール	フィリピン	ミャンマー	台湾	米国	インド	インドネシア
東京都	20,758	140,111	50,525	4,042	15,916	14,832	8,618	9,226	4,154	5,353	4,794	4,504
都区部	41,279	120,062	46,526	3,671	11,519	16,085	3,291	9,829	3,794	2,640	4,580	2,067
千代田区	169	755	523	32	39	-9	40	-145	84	127	58	-8
中央区	10,101	3,229	2,215	370	46	-38	105	-312	118	244	243	-34
港区	2,890	3,275	2,338	-107	59	-818	919	-2,583	240	2,221	415	-7
新宿区	-1,380	7,818	3,209	123	439	3,746	-1,794	1,849	256	945	-1,666	-359
文京区	2,159	3,533	2,168	86	123	278	-14	311	126	376	-225	-96
台東区	4,299	4,306	2,439	60	316	57	445	63	218	-385	620	-172
墨田区	4,095	3,222	1,844	117	244	-801	981	49	91	155	42	-175
江東区	2,633	6,170	3,656	25	311	-556	976	421	121	-2,912	3,542	-27
品川区	5,300	3,290	1,217	240	355	315	97	-43	140	304	122	156
目黒区	1,004	1,761	766	150	128	-249	321	-926	106	950	133	215
大田区	5,087	7,007	1,753	339	879	1,430	540	447	231	346	61	329
世田谷区	2,663	5,108	1,898	315	555	-170	547	-1,543	221	1,778	383	326
渋谷区	126	1,864	1,101	199	61	-97	114	-1,273	99	1,202	134	27
中野区	1,369	6,360	2,013	209	744	2,640	-1,401	681	213	521	-389	-15
杉並区	993	5,368	1,548	410	745	2,641	-1,514	-157	207	791	-160	104
豊島区	-1,487	7,427	2,549	193	330	3,084	-1,813	4,048	251	382	-2,365	-37
北区	1,193	7,164	2,208	114	630	1,911	-456	2,497	156	181	-1,206	42
荒川区	1,059	4,405	1,198	-54	418	2,142	-740	1,430	113	99	-627	73
板橋区	1,564	9,109	2,842	450	952	2,074	-13	1,537	192	297	-516	272
練馬区	1,295	5,718	1,792	383	665	477	406	472	166	523	-240	263
足立区	214	7,948	3,017	-43	1,322	-2,174	3,027	1,217	181	178	-340	410
葛飾区	2	5,739	1,938	33	942	41	703	841	94	25	-293	250
江戸川区	-4,069	9,486	2,294	27	1,216	161	1,815	948	170	-5,708	6,854	530

図表 18 続き： 区別 主要国籍・地域別人口増加数ランキング(各区、2023.1.1-2025.1.1)

	外国人人口増加数	中国	韓国	ベトナム	ネパール	フィリピン	ミャンマー	台湾	米国	インド	インドネシア
都区部人口	120,062	50,525	4,042	15,916	14,832	8,618	9,226	4,154	5,353	4,794	4,504
都区部	-	1	7	3	2	8	4	6	9	5	10
千代田区	755	1	7	6	9	5	10	3	2	4	8
中央区	3,229	1	2	7	9	6	10	5	3	4	8
港区	3,275	1	8	6	9	3	10	5	2	4	7
新宿区	7,818	2	7	5	1	10	3	6	4	9	8
文京区	3,533	1	7	6	4	8	3	5	2	10	9
台東区	4,306	1	7	4	8	3	6	5	10	2	9
墨田区	3,222	1	5	3	10	2	7	6	4	8	9
江東区	6,170	1	7	5	9	3	4	6	10	2	8
品川区	3,290	1	5	2	3	9	10	7	4	8	6
目黒区	1,761	2	5	7	9	3	10	8	1	6	4
大田区	7,007	1	7	3	2	4	5	9	6	10	8
世田谷区	5,108	1	7	3	9	4	10	8	2	5	6
渋谷区	1,864	2	3	7	9	5	10	6	1	4	8
中野区	6,360	2	7	3	1	10	4	6	5	9	8
杉並区	5,368	2	5	4	1	10	8	6	3	9	7
豊島区	7,427	3	7	5	2	9	1	6	4	10	8
北区	7,164	2	7	4	3	9	1	6	5	10	8
荒川区	4,405	3	8	4	1	10	2	5	6	9	7
板橋区	9,109	1	5	4	2	9	3	8	6	10	7
練馬区	5,718	1	7	2	4	6	5	9	3	10	8
足立区	7,948	2	8	3	10	1	4	6	7	9	5
葛飾区	5,739	1	8	2	7	4	3	6	9	10	5
江戸川区	9,486	2	9	4	8	3	5	7	10	1	6

(出所)東京都「区市町村別国籍・地域別外国人人口（上位 10 か国・地域）」「住民基本台帳による東京都の世帯と人口（町丁別・年齢別）」

(下表注)区別にみた、各国籍・地域別人口増加数の順位

³ 都区部全体で 2023 年～24 年の 2 年間の外国人人口増加数が第 5 位のインドについて、江戸川区での人口増加が突出して多い一方、例えば、図表 18(続き)の表中で中野区から葛飾区の各区で比較的大きな減少がみられることから、インド出身者の都区部の区間移動があったのではないかと考えられるが、住民基本台帳人口移動報告(参考表)での外国人総数の人口移動(国籍・地域別調査結果は非開示)を見る限り、外国人がその他の区から江戸川区へと多数の転入があったという結果はみられない(2024 年の江戸川区における外国人の都区部からの転入超過数は 264 人)。一方、住民基本台帳人口移動報告の国外からの転入者数によると、江戸川区への転入超過数は新宿区、豊島区に次ぐ第 3 位(2024 年は 5,268 人)と多いことから、(江戸川区におけるインド人人口の急増は)都区部の他区(および国内)からの転入ではなく、国外からの新規の転入による増加ではないかと思われる。

<お問い合わせ>

リサーチ&マーケティング部

support-RM@daiwakantei.co.jp

- ・ 本資料は情報提供のみを目的としており、特定の商品やサービスの購入、投資、その他の取引を推奨するものではありません。
- ・ 本資料は信頼できると判断した情報源に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性、最新性を保証するものではありません。
- ・ 本資料に関する権利は当社に帰属し、無断での複製、転載等は禁じております。
- ・ 本資料に記載されている内容や見解は筆者個人の意見・見解であり、必ずしも当社の公式な見解や方針を代表するものではありません。